ぜ生じたのかを、学生主導のアクティブラーニング(講読とレポート作成)を授業に導入し学んでいく。 そしてその結果、世界史に関する専門知識、情報収集・分析力、そして多様性理解力のホスピタリティを	授業科目(ナンバリ)	受業科目(ナンバリング) 世界史 (CA203) 担当教員		川上 直彦					
接業のねらい	展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	2年・前期	必修・選択	選択	
時代の歴史をつうじて、どのような共通点、そして違いがあるのか、また、そのような共通点と違いはなぜ生じたのかを、学生主導のアクティブラーニング (講読とレポート作成) を授業に導入し学んでいく。 そしてその結果、世界史に関する専門知識、情報収集・分析力、そして多様性理解力のホスピタリティを構成する3つの能力の向上を目指す。 ホスピタリティを構成する能力 学生の授業における到達目標 世界諸地域の主要な歴史の流れを学ぶことにより、専門知識をを習得することができる。 正本書、そして指定図書による事前学習、および教科書と用語集の講読、そして、レポート作成をすることにより、情報収集と分析力を習得することができる。 世界の諸地域の主要な歴史の流れから諸文化の違いを学ぶことにより、小テスト度、対象が対した。 はり、多様性理解力を習得することができる。 出席 少様の違いを学ぶことにより、小テスト度、表別に対象が表別である。 世界の諸地域の主要な歴史の流れから諸文化の違いを学ぶことにより、特別収集・態度 出席 受験要件			授氵	業のねら	o い			ラーニング	
を構成する能力 字生の授業における到達目標 評価手段・方法 評価比率 専門力 世界諸地域の主要な歴史の流れを学ぶことにより、専門知識をを習得することができる。 小テストレポート作成授業参加度・態度 10% 授業参加度・態度 情報収集、分析力 書、参考書、そして指定図書による事前学習、および教科書と用語集の講読、そして、レポート作成をすることにより、情報収集と分析力を習得することができる。 10% 授業参加度・態度 コミュニケーション力 10% 接機性理解力を習得することができる。 10% 接業参加度・態度 多様性理解力 世界の諸地域の主要な歴史の流れから諸文化の違いを学ぶことにより、授業参加度・態度 10% 投業参加度・態度 出席 受験要件	時代の歴史をつうじて、どのような共通点、そして違いがあるのか、また、そのような共通点と違いはなばよいたのかを、学生主道のアクティブラーニング(講読とレポート作成)を授業に道入し学んでいく								
専門力 世界諸地域の主要な歴史の流れを字ぶことにより、専門知識をを 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			学生の授業	きにおけ	る到達目標	評	価手段・方法	評価比率	
情報収集、 書、参考書、そして指定図書による事前学習、および教科書と用語 集の講読、そして、レポート作成をすることにより、情報収集と分析力を習得することができる。	専門力			の流れを学	:ぶことにより、専門	門知識ををレ	ポート作成 業参加度・態	10%	
国	分析力	書、参考書、 集の講読、そ	そして指定図記 して、レポー l	書による事 ト作成をす	前学習、および教科	·書と用語 小レ 収集と分 授	ポート作成 業参加度・態	10%	
多様性理解力 世界の諸地域の主要な歴史の流れから諸文化の違いを学ぶことに より、多様性理解力を習得することができる。 小テスト 授業参加度・態 度 30% 10% 出 席 受験要件	, , , ,								
多様性理解力を習得することができる。 授業参加度・態度 出 席 受験要件	協働•課題解決力								
	多様性理解力					授	業参加度・態		
合 計 100%	出席						受験要件		
五万世洲口水河 大洲 大洲 大洲 大洲							100%	6	

評価基準及び評価手段・方法の補足説明

- ・演習における講読をつうじ、毎回必ずレポート作成を課し、評価の20%とする。
- ・毎回小テストを課し、平均点を全体の50%として評価する。
- ・毎回の小テストのフィードバックは、マナバを通じて実施される。
- ・従業参加度・態度は全体の30%とし、毎回の小テスト10問中6問以上を正解している場合、毎回2点づつ加算する。
- ・小テストの事前準備を行い、2~3つの違う内容の小テストの受験が可能。エクストラで受験した小テストは、10問中6問以上を正解している場合プラス1点で換算する。

授業の概要

世界史の授業を通じて、まず世界の諸地域間の交流がまだ限られていた古代から中世までの時期を学んでいく。次に、近世以降の時代、すなわち、世界の一体化とそれに続くグローバル化の過程を学んでいく。そうして、世界の諸地域の文化的枠組みがどのように形成され、変化してきたのか、また世界の諸地域の関係が現在のようになったのはなぜか、という問いを掲げながら、諸地域や時代の具体的な展開を学ぶ。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。

教 科 書 · 参 考 書

教科書:詳説世界史B改訂版(木村靖二、岸本美緒、小松久雄、山川出版社、ISBN978-4-634-70034-5)

参考書1:世界史用語集(全国歷史教育研究会協議会編、山川出版社、ISBN978-4-634-03303-0)

参考書2:詳説世界史図録第2版(木村靖二、岸本美緒、小松久雄、山川出版社、ISBN978-4-634-04512-5)

指定図書:世界の歴史1~30(中公文庫)

授業外における学修及び学生に期待すること

歴史全般に関心を持ち、世界の史跡、博物館・美術館を観光する機会を持ってほしい。

日	テーマ	授 業 の 内 容	予習・復習
1	はじめに 古代(1)	・授業全体の導入と説明 ・オリエントと地中海世界 ・小テスト	予習:シラバスと教科書第1章を読 んでくる 復習:今回の復習
2	古代 (2)	・アジア・アメリカの古代文明・小テスト	予習:教科書第2章を読んでくる 復習:今回の復習
3	古代 (3)	・内陸アジア世界・東アジア世界の形成 ・小テスト	予習:教科書第3章を読んでくる 復習:今回の復習
4	5~16 世紀の世界(1)	・イスラーム世界の形成と発展・小テスト	予習:教科書第4章を読んでくる 復習:今回の復習
5	5~16世紀の世界(2)	・ヨーロッパ世界の形成と発展 ・小テスト	予習: 教科書第5章を読んでくる 復習: 今回の復習
6	5~16世紀の世界(3)	・内陸アジア世界・東アジア世界の展開・小テスト	予習: 教科書第6章を読んでくる 復習: 今回の復習
7	16~19世紀の世界(1)	・アジア諸地域の繁栄・小テスト	予習: 教科書第7章を読んでくる 復習: 今回の復習
8	16~19世紀の世界(2)	・近世ヨーロッパ世界の形成 ・小テスト	予習: 教科書第8章を読んでくる 復習: 今回の復習
9	16~19世紀の世界(3)	・近世ヨーロッパ世界の展開 ・小テスト	予習: 教科書第9章を読んでくる 復習: 今回の復習
10	16~19世紀の世界(4)	近代ヨーロッパ・アメリカ世界の成立・小テスト	予習:教科書第10章を読んでくる 復習:今回の復習
11	16~19世紀の世界(5)	・欧米における近代国民国家の発展・小テスト	予習:教科書第11章を読んでくる 復習:今回の復習
12	16~19 世紀の世界(6)	アジア諸地域の動揺・小テスト	予習:教科書第12章を読んでくる 復習:今回の復習
13	19世紀末~現代(1)	・帝国主義とアジアの民族運動 ・小テスト	予習: 教科書第13章を読んでくる 復習: 今回の復習
14	19世紀末~現代(2)	・二つの世界大戦・小テスト	予習: 教科書第14章を読んでくる 復習: 今回の復習
15	19世紀末~現代(3)	・冷戦と第三世界の成立・小テスト	予習: 教科書第15章を読んでくる 復習: 今回の復習
16	定期試験	なし	